

本誌は、県民の皆様へ山梨県子ども読書支援センターのことをより深く知っていただくため、当センターの事業や活動内容について情報発信するものです。



第1回、第2回子どもの読書指導者養成講座を開催しました。

子どもの読書活動を推進するにあたり、「子どもの読書指導者養成講座」を開講しています。公共図書館の児童・青少年サービス、学校図書館の職員、子どもの読書にかかわるボランティアのいずれかを3年以上経験した方を対象とした全4回の講座です。

第1回目は平成30年9月19日(水)に開催し、開講式の後、「絵本とは何か～歴史・機能・表現から絵本の役割を考える」と題して、美術・絵本評論家、作家、

ちひろ美術館常任顧問である松本猛氏にご講義いただきました。世界初の絵本の絵画美術館であるちひろ美術館を設立した経緯、絵本の歴史、1枚の絵に込められた絵本作家の思想など、多岐にわたりお話いただきました。受講者からは、「多くの作品の具体例を提示しながら、絵本の役割を説明していただき、絵本の原画収集をされた先生だからこその内容で、とても貴重なお話が聴けた。」などの感想が寄せられました。

第2回目は11月8日(木)に、「絵本の読み聞かせの講師になるために」と題して、元東京都立図書館司書で、東京子ども図書館理事である杉山きく子氏にご講義いただきました。絵本の読み聞かせの講師になるためのアドバイス、選書のポイント、基本的な絵本から学ぶことの重要性などをお話

いただいた後、受講生が講師の立場になって絵本の読み聞かせと解説をするワークショップを行いました。受講者からは、「実践を基にしたお話でとても説得力があり、分かりやすく実用的だった。」「読み聞かせの講師の依頼が来たら手を挙げたい。」などの感想が寄せられました。

2つの講義を通して、絵本に関する深い知識と、読み聞かせの講師としての基本を学ぶことができたようです。



▲第1回講座の様子



▲第2回講座の様子

第3回子どもの読書オープンカレッジを開催しました。



▲講座の様子

平成30年10月18日(木)に、「いまヤングアダルトはどうなっているのか」と題して、児童文学評論家の赤木かん子氏を講師に迎え、講座を実施しました。図書館司書や小中学校の学校司書、ボランティアなど、子どもの読書に関心を持つ方82名の参加がありました。

今回の講座では、アメリカの公共図書館から始まったYAサービスの、YA=ヤングアダルトという言葉が、日本ではこれまでどのように使われてきたか、社会や文化の変化を読み解きながらお話いただきました。パソコンやスマートフォンの普及、AIの登場は、文化の大きな転換点になったとの分析でした。その後、現代の子どもたちに、本がどのように読まれているのかを、文学や自然科学など各分野に分けて、実際の子どもたちの様子を交えて解説していただきました。また、司書の仕事についても触れ、まず司書自身が本をよく読み、自分とは世代が違い、異なる価値観を持つ今の子どもたちに合わせて、本を手渡していかなければいけないと強調されました。

参加者からは、「時代とともに、子どもたちの本への興味が変わっていることが良くわかった。」「目の前の生徒たちをよく見て選書したいと思った。」などの感想が寄せられました。

学校支援セットが一部新しくなりました。

学校向けに調べ学習や朝の読書に役立つ資料を、テーマごとに貸出している学校支援セットについて、セットの本を一部新しくしたり、セット名を変更したりして、新しいセットを増やしました。読書活動の活性化や学校図書館での選書の参考などに幅広くご活用ください。山梨県に関する資料を集めたセットや、対象学年別の朝の読書推進セットが人気です。貸出点数は1学年1セットまで、貸出期間は1か月です。遠方の場合は、拠点となる市町村立図書館経由での貸出も可能です。貸出には団体登録が必要になります。詳しい申込方法やセットの内容は、ホームページをご覧ください。



セットの種類と内容

※各セット内の冊数は、ホームページでご確認ください。

小学校向け	中学校・高校向け	子どもにすむたい本セット
【調べるセット】	【調べるセット】	① 幼児・小学校低学年
① 山梨を知る	① 山梨を知る	② 小学校中学年
② 戦争	② 道徳・職業	③ 小学校高学年
③ 偉人	③ 福祉	④ 中学生・高校生
④ 日本を知る	④ 自然科学	
⑤ 世界の国々	⑤ いのち	
⑥ 福祉	【朝の読書推進セットA】	
⑦ 安全なくらし	① 1・2年生向け	
⑧ 自然観察	② 3・4年生向け	
⑨ いのち	③ 5・6年生向け	
⑩ 環境問題	【朝の読書推進セットB】	
	① 中学校・高校向け	

【子どもにすむたい本】は対象学年に届かない児童・生徒の読書機会を確保するためのものです。
【子どもにすむたい本】は、令和元年の学年別読書推進計画に基づいて、2021年、2022年の2年間のセットがあります。

■URL https://www.lib.pref.yamanashi.jp/kodomo_shien/shien_gakkou2.html